



大竹正芳



玉林美男



伊藤一美



玉縄城の真実を解明する戦国歴史講演会

『北条早雲と徳川家康の』

目指したこと』

小和田哲男（静岡大学名誉教授）

シンポジウム

『鎌倉鎮護玉縄城の真実』

始めに昭和35年当時の玉縄城城郭写真を映写しながら解説。  
玉縄城の広大な城郭航空写真、本丸内と周辺土塁写真、城域遺構の  
写真を堪能ください。

- ◆ 関東の三名城、江戸城、川越城、難攻不落の玉縄城郭の謎？
- ◆ 本丸土塁はなぜ五角形？
- ◆ 時代を追って城が変化？

司会 伊藤 一美（NPO法人鎌倉考古学研究所 理事）  
パネラー 小和田 哲男（静岡大学名誉教授）

玉林 美男（NPO法人鎌倉考古学研究所 所員）  
大竹 正芳（日本城郭史学会 委員）

日時

令和6年1月6日（土）13:20～16:00（受付開始：12:50）

場所

「きらら鎌倉」ホール（JR鎌倉駅5分）

定員

220名（先着）

12月1日より公式HPで申し込みください。→



参加料

800円

当日会場受付にてお納めください。  
（現金のみ）

主催：玉縄城址まちづくり会議

共催：鎌倉市教育委員会

<https://tamanawajo.jp>

✉ [artbank21@nifty.com](mailto:artbank21@nifty.com)

☎0467-45-7411